

HQ unofficial fanbook
Tetsuya Kurockei Tsukishima
Presents by MICROMACRO

月夜にツルミ



HQ Unofficial fanbook
Tetsuya Kurooka & Tsukishima
Presents by MICROMACRO

目夜にル



ご注意

※クロ月です。

※この本は個人的趣味の産物であり、各作品制作会社様、
及び作者様、関連会社の方々とは一切関係ありません。
同人、二次創作というものにご理解のある方、
洒落のわかる方のみお楽しみ下さい。

※禁無断転載、無断複写(オンライン含む)

※オークションへの出品など、関係者、
一般のファンの方の目に触れる行為はどうかご遠慮ください。

※本番行為はありませんが、そういうシーンがあるので成人向けです。
未成年者閲覧禁止。今後の活動の為にもご協力下さい。



小さな頃から僕は
他人より秀でていた

クラスで一番
背が高かったし

頭も良くて、
運動もできた

大人たちの間で
賢く立ちまわる術だって
わかっていた

だからすぐに
気づいた

僕は
優れている

だけど
一番じゃあ
ない

厳然とした
才能というもの
の差

その程度の
勝利

僕は王様には
なれない

それでも、

雑魚に負けるには
スライドが高くて

必死になるにも
スライドが高すぎた

ほどほどに

適当に……

それで十分

ツツキー!!





その子のことを
考えと
ドキドキする

気になって

こーゆー事が
したくなる

ン……

は

好きな子？

っ…

誰が？

僕が？

僕より
下の人間は
嫌だな……

好き？

くち
くち

山口のくせに
なまいき

でも僕より
上の人間も
むかつく

んっ



こんなのただの
「セーヨークシヨリ」
ってやつだ

はあ…

トロ…



僕を邪魔者
扱いする
弱虫たちも

僕に
媚びる奴も

僕の見た目に
オンナノコも

月島君
カウニイ

月島
すごいな

あいつ
マジムヤツ



どーでも
いや



僕は安全に
生きるの



僕もいつか誰かに、
ドキドキしたり
するんだろうか…



ぼつかみたい…

と、
思っていたのに

こんな夜中に、

どうしたの
メガネ君







あ

これは

「肩島むかつくんだよな」

「なんだよその目」

「お高くとまりやがってさあ」

「ほんつと...」



「生意気なんだよ!」

……気に入らないなら殴つたら?

僕は別に抵抗しませんが



でも困りますよね

大会に出るような選手が、他校の生徒と喧嘩とか

それに僕1年だし

もしバレたら次の試合とか...

いや

むかつくつていうかー……



興奮する

ハッ?

ナニ?

何...ッ

!?

ていうか

甘んぢ

そーか
メガネ君は
1年だから
知らねーのか...

合宿中、深夜の
ロッカールームに
明かりがついてたら
近づいてはならない

なぜならそれは
「使用中」のサイン
だから

!?

だからまあ
交代でこー...

ほら、みんな
大部屋だろー?

と言うことは...

!!



たかが、ふたつ
違いで……っ

何言っ
んの……っ

うん

まあちよつと
付き合ってよ

そーなんだけど
もー後に引けない
っていうか……

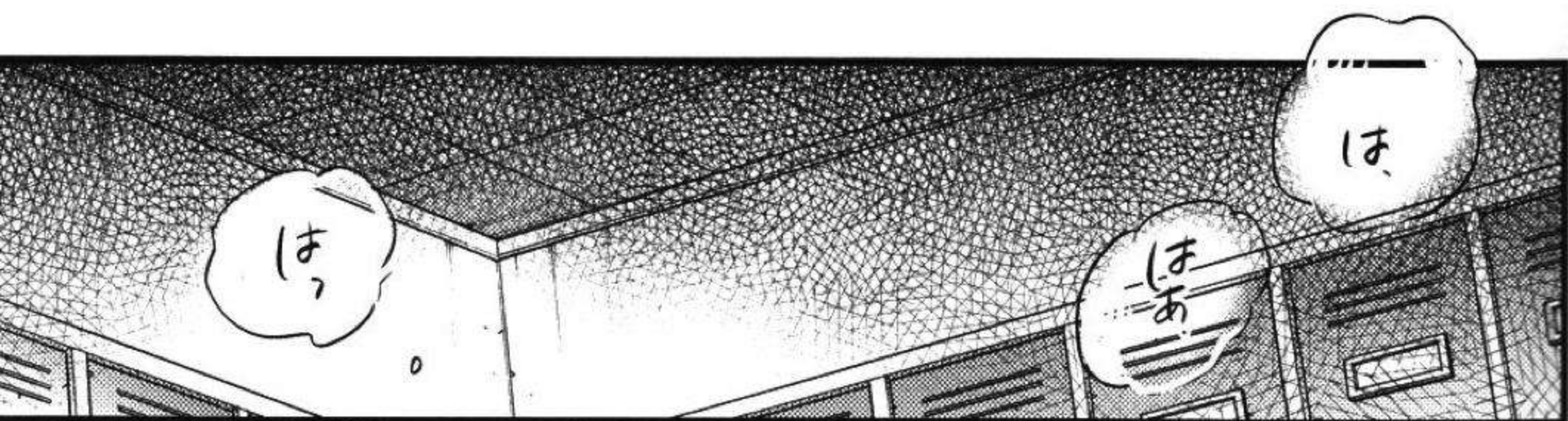
折角だし、

昼間やれねーこと
やろーぜ……？

ナジヤ



何
コレ





そんな
嫌がんなく
ても…

ただのかきつこ
じやん？

一人でするよか
興奮するでしよ

……っ

あ
貴方と一緒に
しないで下さい

最悪…

アッアッ

まー…

意外
処女みたいな
反応しちゃって

ふうん…

でも
逃げない

ココ

勃ってるのに？

……!!

かわいー
メガネ君

……っ
離せ！

離さない
と力づくで…!!



かいつく

びく

く

メガネ君みたいに
背が高い子つて
さー

自分が優位に
たてること
多いでしょ

なんでも
好きにできる
から

だから、急に
自分がされると
ビビる

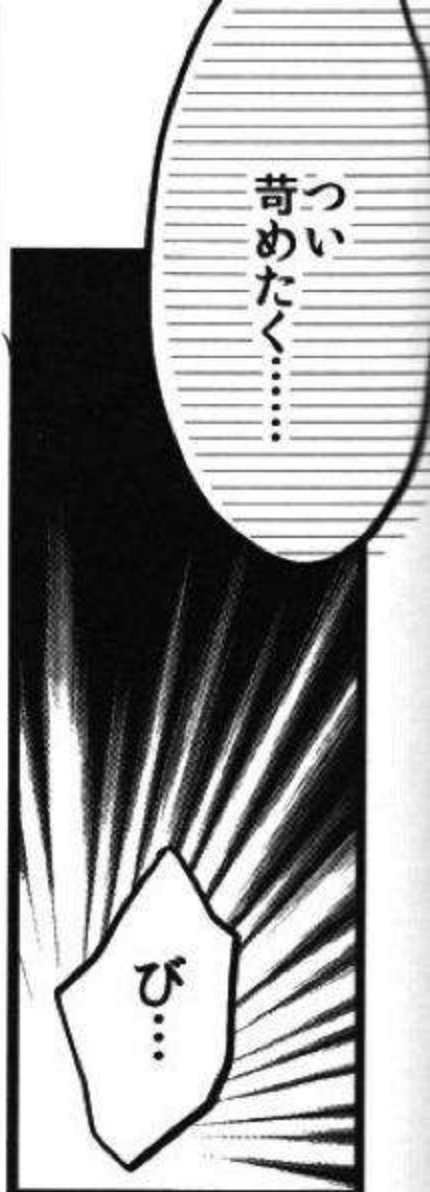
そういうの
見ると



びびって
なんかない

この

変態!!



ついでに
苛めたく……

び…



おお

131

上等



早く終わって
欲しいなら
協力して

ん…
ちゅ

ん…ッ
ん…!!
ちゅ

はあ…
っ…



他人の体温

汗の香りと

敵わない腕の力

きもち、
わる…っ

ん
んっ

バクンッ

こんなの

知らない

だいじよぶ
だいじよぶ

心配しなくても

いれたり
しないから

心臓

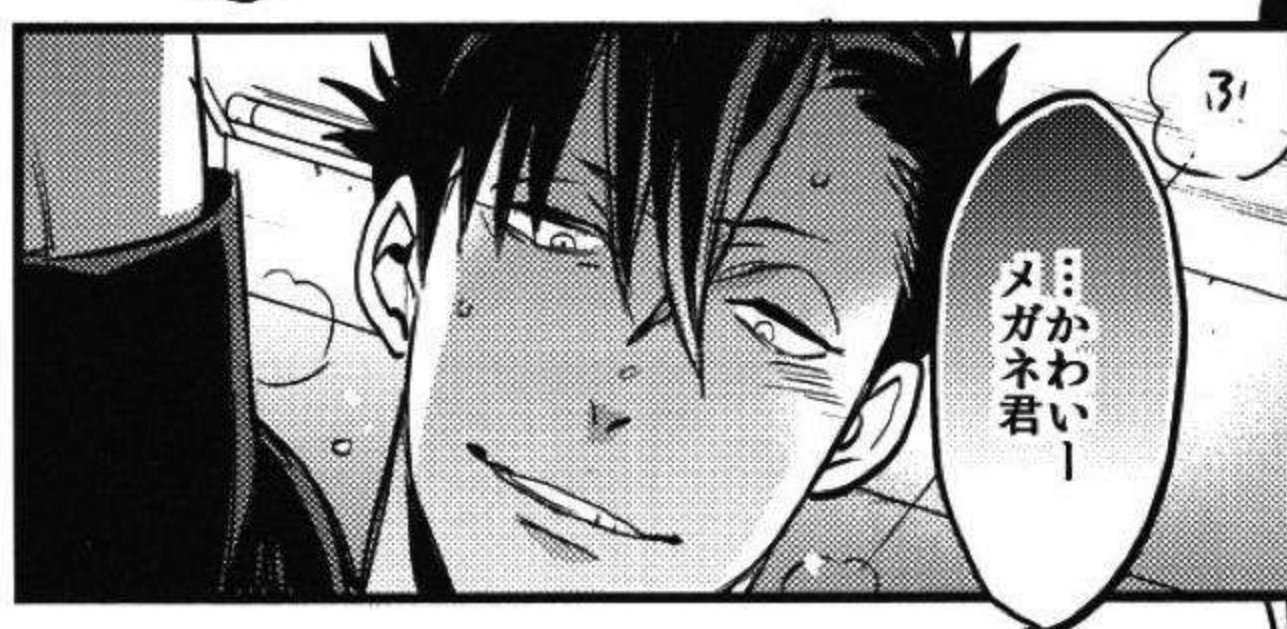
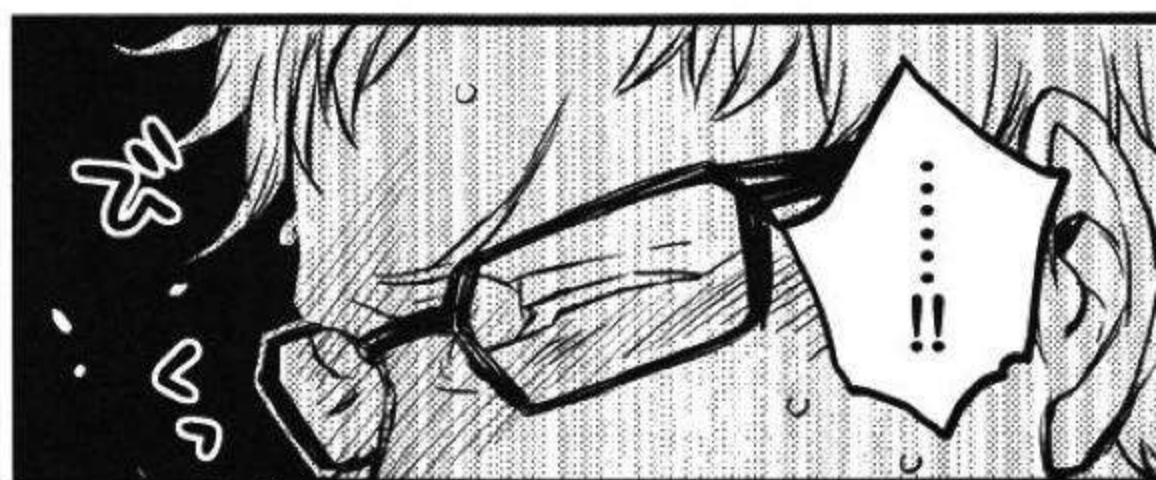
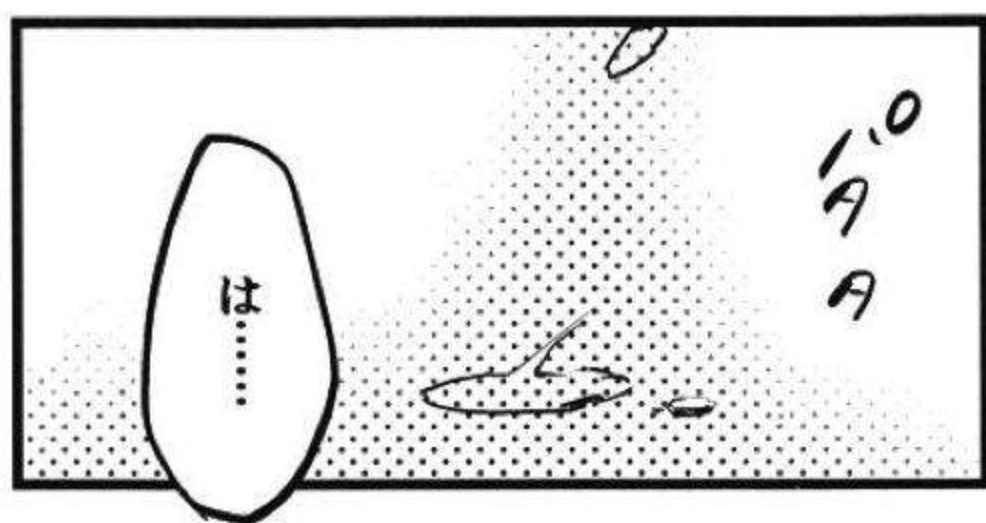
こわれそう

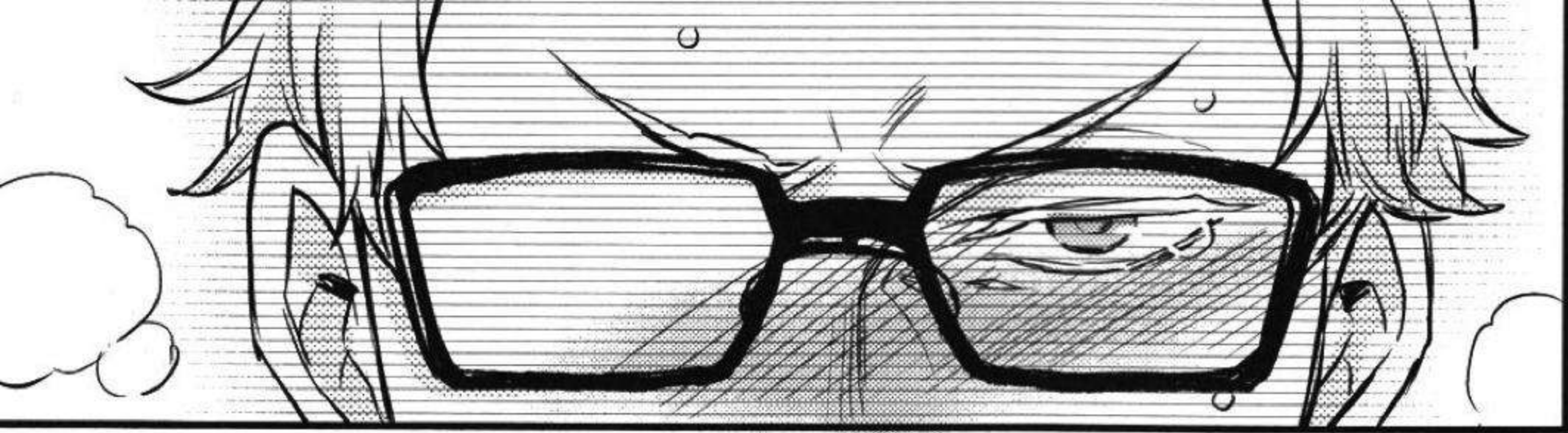
バクンッ

男同士で…?

いれるって

い





メガネ君じゃ

ない

月島だ



……僕は

タオル
タオル



おもしれー
なあ！

メガネ君！







end.

続く…かもしれません。
黒月はじめて物語。

黒尾さんの、東京の高校でイケメンでもててそうで
悪そうでちやらそうで、でも賢そうなところと、
ツツキの粋がつてるけどまだ1年生で子供っぽさが
のこるところと、意外と負けん気強い感じなのと、
なんかちよつと潔癖そうな感じとかが、
いかがわしくてたまりません。
これ来年とか、黒尾さんが大学生になって、ツツキが高校
2年生とかになって…とかんがえると、さらにいやらしさが
アップしますね。はー、はやく身体の関係もつところまで
描きたいです。

あと、私…あかぼくでクロ月なんです、木兎さんと黒尾さん
の二人も好きで、このふたりならぼつくるなんですよね…。
この組み合わせになると受攻ひつくりかえつちやう…。
すいません。なんか色々描きたいものがあつて、楽しい
です。

また、何かの本でお会いできたら、良かったら手にとって
くださると嬉しいです。それではまた！

2014夏 サコ

HQ Unofficial fanbook
Tetsuya Kurockei Tsukishima
Presents by MICROMACRO

月夜にフルー

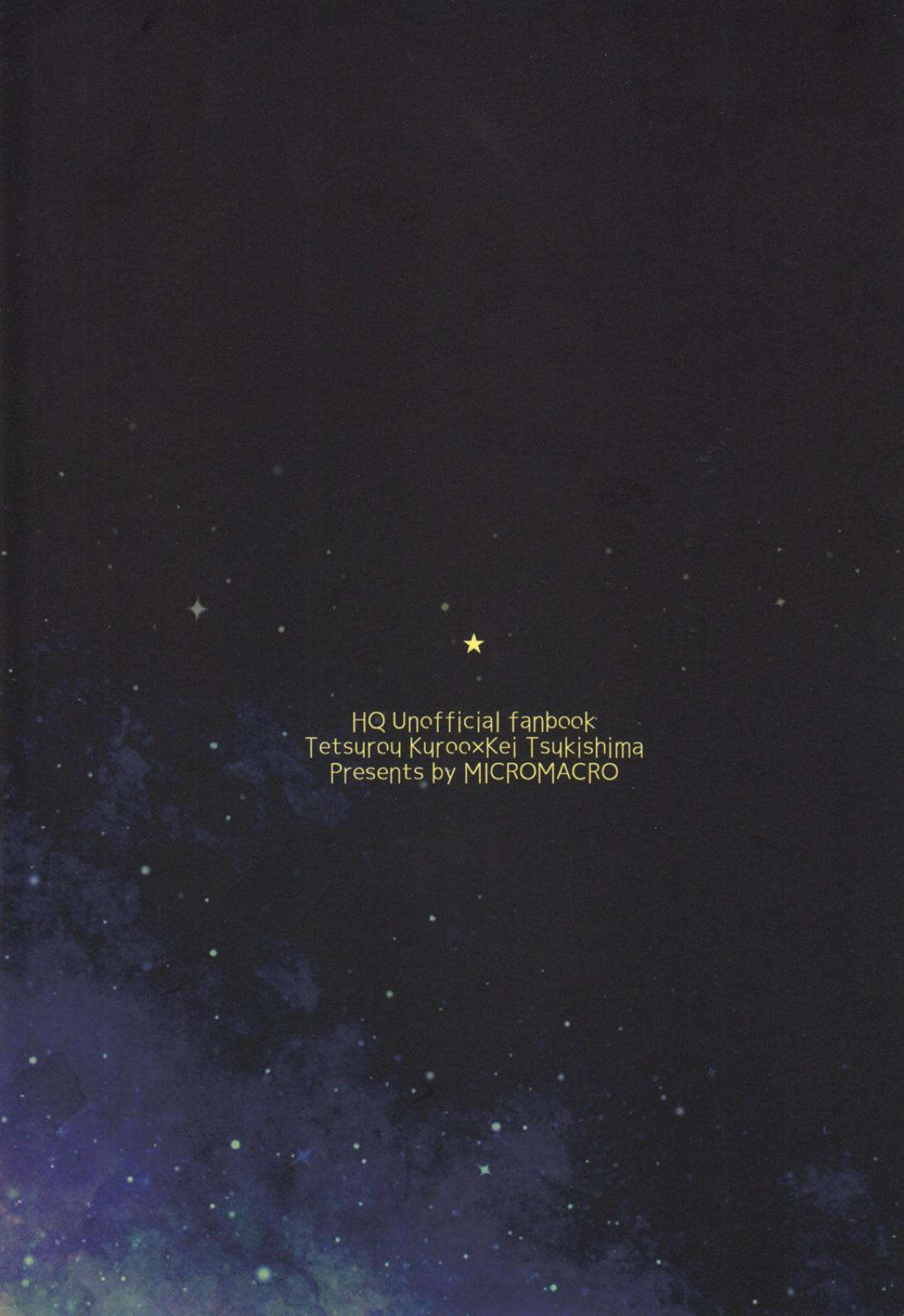
HQ Unofficial fanbook
Tetsuya Kurokai Tsukishima
Presents by MICROMACRO
目夜にフル

HQ!! Unofficial fanbook02

Presents by MICROMACRO&MAKAKA
<http://micromacro02.blog92.fc2.com/>
micromacro@cx.117.cx

Printed by J'エミテック

20140815



HQ Unofficial fanbook
Tetsuro Kuroo x Kei Tsukishima
Presents by MICROMACRO